

負担限度額認定申請書

令和 年 月 日

南三陸町長 殿

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ		被保険者番号		0 4 6 0 6 0									
被保険者氏名		被保険者番号											
		個人番号											
生年月日		大・昭 年 月 日											
住 所		〒 連絡先											
入所(院)した介護保険施設の所在地及び名称(※)		〒 連絡先											
入所(院)年月日(※)		年 月 日				(※)介護保険施設に入所(院)していない場合及びショートステイを利用している場合は、記入不要です。							
配偶者の有無		有 ・ 無				左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」については、記入不要です。							
配偶者に関する事項	フリガナ												
	氏 名												
	生年月日	明・大・昭 年 月 日				個人番号							
	住 所	〒 連絡先											
	本年1月1日現在の住所(現住所と異なる場合)												
課税状況		市町村民税 課税 ・ 非課税											
収入等に関する申告		<input type="checkbox"/>	① 生活保護受給者/②市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者										
		<input type="checkbox"/>	③ 市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額80.9万円以下です。 (受給している年金に〇して下さい。以下同じ。) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。										
		<input type="checkbox"/>	④ 市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額80.9万円を超え、120万円以下です。										
		<input type="checkbox"/>	⑤ 市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額120万円を超えます。										
預貯金等に関する申告 ※通帳等の写しは別添		<input type="checkbox"/>	預貯金、有価証券等の金額の合計が②の方は1000万円(夫婦は2000万円)、③の方は650万円(同1650万円)、④の方は550万円(同1550万円)、⑤の方は500万円(同1500万円)以下です。 ※第2号被保険者(40歳以上64歳以下)の場合、③～⑤の方は1000万円(夫婦は2000万円)以下です。										
		預貯金額 円	有価証券 (評価概算額) 円	その他 (現金・負債を含む)	()※								

※内容を記入して下さい

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記入不要です。

申請者氏名	連絡先(自宅 ・ 勤務先)
申請者住所 〒	本人との関係

注意事項

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同 意 書

南三陸町長 殿

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に私及び私の配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めらることに同意します。

また、貴町長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

令和 年 月 日

< 本 人 >

住 所

氏 名

< 配偶者 >

住 所

氏 名